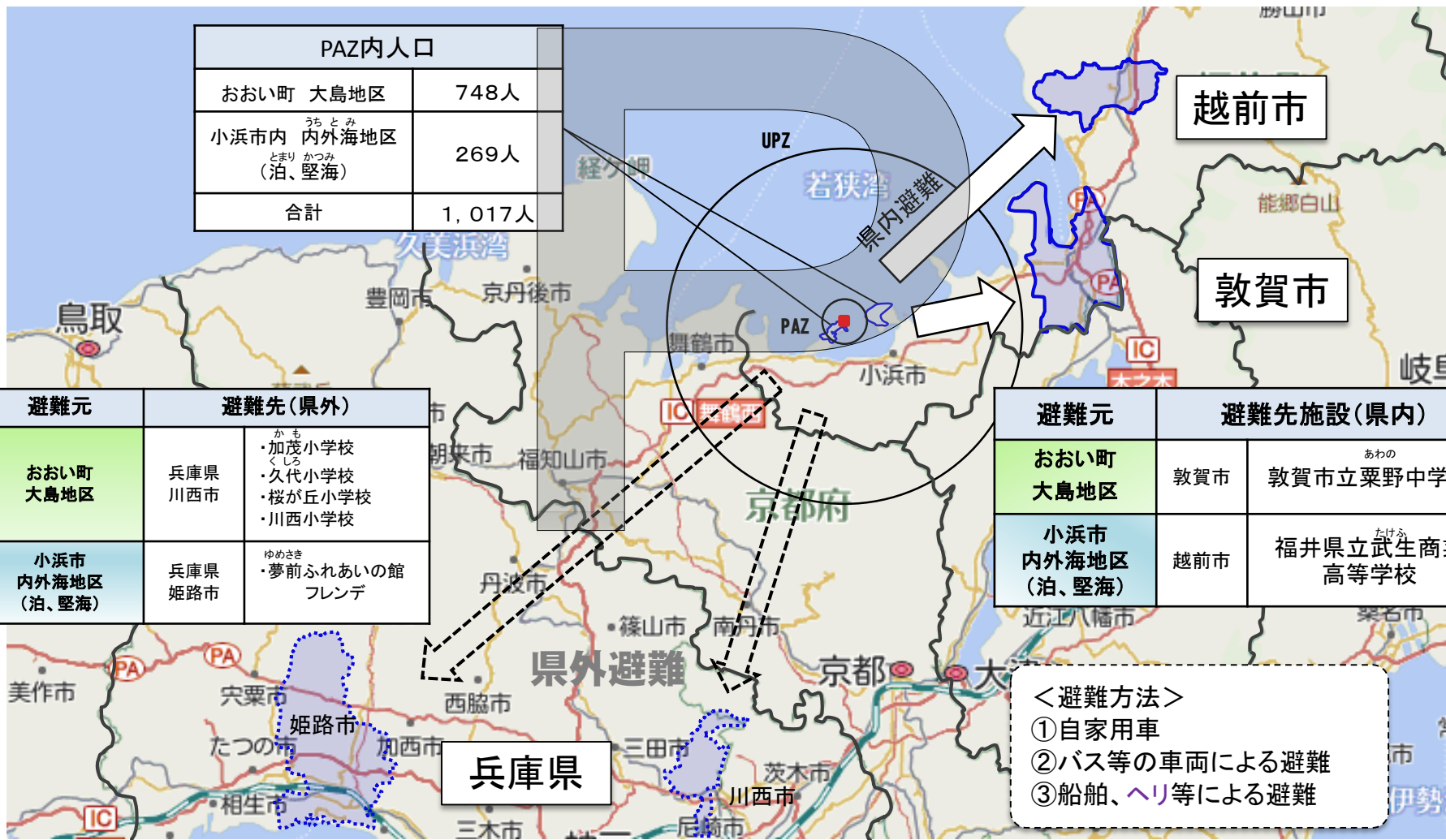


おい町及び小浜市におけるPAZ内の住民の避難先

- おおい町大島地区、小浜市内外海地区（泊、堅海）住民の避難については、福井県内及び県外において避難先を確保。地域コミュニティの確保と行政支援継続の観点から、県内避難を基本とする。
- 両地区における避難先については、平時から避難計画に関する住民説明会や有線テレビ放送・訓練等を通じて住民に周知。

PAZ内人口	
おい町 大島地区	748人
小浜市内 内外海地区 (泊、堅海)	269人
合計	1,017人



避難元	避難先(県外)	
おい町 大島地区	兵庫県 川西市	<ul style="list-style-type: none"> ・加茂小学校 ・久代小学校 ・桜が丘小学校 ・川西小学校
小浜市 内外海地区 (泊、堅海)	兵庫県 姫路市	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆめさき ・夢前ふれあいの館 フレンデ

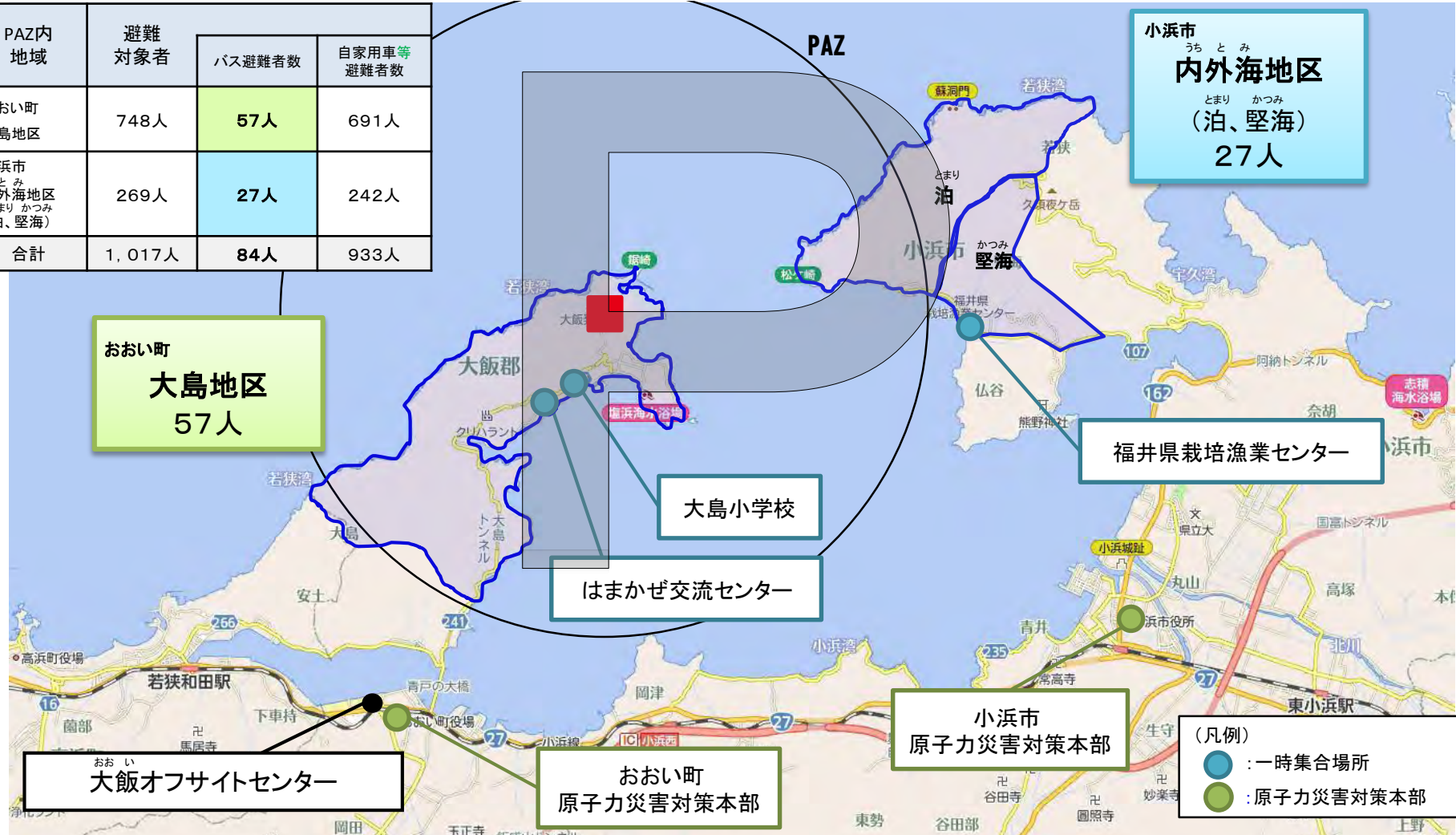
避難元	避難先施設(県内)	
おい町 大島地区	敦賀市	敦賀市立粟野中学校
小浜市 内外海地区 (泊、堅海)	越前市	福井県立武生商業高等学校

- <避難方法>
- ① 自家用車
 - ② バス等の車両による避難
 - ③ 船舶、ヘリ等による避難

PAZ内における自家用車で避難できない住民の数

➤ おおい町、小浜市による調査の結果、両地区における自家用車で避難できない住民は全1,017人のうち、84人。

PAZ内地域	避難対象者	避難者数	
		バス避難者数	自家用車等避難者数
おおい町 大島地区	748人	57人	691人
小浜市 うちとみ 内外海地区 (泊、堅海)	269人	27人	242人
合計	1,017人	84人	933人



※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)に支援を要請 42

おおい町において全面緊急事態で必要となる輸送能力及びその確保

- おおい町において全面緊急事態で必要となる輸送能力は、自家用車で避難できない住民、合計^{ちよう}57人分：バス2台。
- 全面緊急事態発生時には、福井県嶺南地方^{れいなん}のバス会社が保有する車両のほか、関西電力が配備する車両により、必要車両台数を確保。
- 車両及び運転者については、福井県バス協会等の協力により、更に余裕を持った台数・人数を確保。

＜おおい町において全面緊急事態で必要となる輸送能力＞

	想定対象人数 ^{※1}	必要車両台数	備考
自家用車で避難ができない住民	57人	2台	バス1台当り45人程度の乗車を想定【資料P42】

※1 数字は現段階で地方公共団体が把握している暫定値

＜おおい町における全面緊急事態での輸送能力の確保＞

		確保車両台数	備考
		バス	
(A) 必要車両台数		2台	
(B) 確保車両台数		2台	
確保先	バス会社[福井県嶺南地方 ^{れいなん}]	1台	保有車両台数 バス187台
	関西電力	1台	保有車両台数 バス9台

※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)に支援を要請

- 小浜市において全面緊急事態で必要となる輸送能力は、自家用車で避難できない住民**27人分**:バス**1台**。
- 全面緊急事態発生時には、関西電力れいなんが配備する車両により、必要車両台数を確保。
- 福井県バス協会等の協力により、更に余裕を持った台数・人数を確保。

＜小浜市において全面緊急事態で必要となる輸送能力＞

	想定対象人数 ※1	必要車両台数	備考
自家用車で避難ができない住民	27人	1台	1台当り45人程度の乗車を想定【資料P42】

※1 数字は現段階で地方公共団体が把握している暫定値

＜小浜市における全面緊急事態での輸送能力の確保＞

		確保車両台数	備考
		バス	
(A)必要車両台数		1台	
(B)確保車両台数		1台	
確保先	関西電力	1台	保有車両台数 バス9台

※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)に支援を要請